



JA大阪市

ISSN 1342-3002

あたらしい繁栄の芽を皆様と



MOE



Illustration by 吉田ユウスケ

〈 CONTENTS 〉

- 2 おいで〜菜情報
- 3 トピックス
「住吉大社御田植神事」
- 5 萌ニュース
- 7 フォトクリップ
- 9 よもぎコーナー
- 10 お知らせ
- 12 農業フェア・品評会のお知らせ

秋号の表紙



茜色から紺藍色へ
刻々と色味を変える夕焼け空を見上げる
JA大阪市キャラクター
「なにわ野菜ファミリー」



地下鉄谷町線「平野」駅⑥番出口すぐ

平野店

大阪市平野区平野西5-2-2 TEL.06-6702-7739

【営業日時】月〜土曜日（日・祝休み）9:30〜15:00



JA大阪市各支店を巡回！！

移動販売



【販売時間】10:00〜12:00

移動販売実施日程

各支店、曜日と何週目かを固定

	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
第1	旧加美支店	箕支店	加美支店	
第2	旧瓜破支店	東淀川支店	東住吉支店	茨田支店
第3	住之江支店		長吉支店	住吉支店
第4		東淀川支店		

※月によって実施しない支店があります。
また、月によって実施日程が変更になる場合も
ありますので、ご了承ください。



「移動販売年間
スケジュール」は
ホームページで
チェック！



直売所・移動販売 ポイントカード

直売所・移動販売で
の購入で、ポイントを貯
めて使えます。直売所・
移動販売で配布します。



JAカード

直売所「おいで〜菜」
でのお買物の際にJA
カードでお支払いいた
だくと5%割引に。ご質
問・ご契約は各支店へ。



Instagram

Instagram 配信しています

直売所の情報など
をタイムリーに配信し
ています。

地域とともに歴史と伝統を受け継ぐ 住吉大社御田植神事

おたうえしんじ

秋の豊作を祈願する 国の重要無形民俗文化財

6月14日（金）、住吉大社で『御田植
神事』が行われ、JA大阪市住吉・住之
江・茨田支店組合員やJAの役職員が
御田講の奉仕者として参加しました。
古い様式を守り伝えた1800年以
上続く神事で、日本三大御田植祭りに
数えられ、国の重要無形民俗文化財に
も指定されています。

伝統を継承する地域の力

『御田植神事』では、田植えの間に、御田
の周囲と中央に設置された舞台上で様々な
芸事が奉納されます。これらは、「武者行
事保存会」「田植踊保存会」「住吉踊保存後
援会」などで構成された「御田植神事保存
会」によって保存・継承されています。神
事が近づく、各会でそれぞれ日々練習
に勤しむそうです。会員は住吉区民だけ
でなく、大阪市外からも参加しています。

植女（うえめ）

● 神前にて早苗を受け取る
堺の遊女が担っていましたが、新町
廓の芸妓、その後は大阪花街連盟
へ。現在は日本舞踊の有志によって
奉仕されています。

替植女（かえうえめ）

● 植女より早苗を受け取る
受け取った早苗を手に御田へ。
御田講の奉仕者と共に、田植
えを行います。多くは地域の女
性達が務めています。

八乙女（やおとめ）

● 中央舞台上で「田舞」を披露
住吉大社の巫女です。田舞は古来
の手振りを遺す神楽で、本歌と四季
歌から成り、その歌詞は枕草子の一
節にも記されています。

御稔女（みとしめ）

● 中央舞台上で「神田代舞」を披露
能の舞を取り入れた、雨乞いを祈願
する龍神の舞。芸妓の中でも最も芸
事や容姿に優れた者が務め、舞台
上での早着替えも見どころです。

供奴（ともやつこ）

● 神事の行列の先払い
独特な掛け声や歩様をしながら、
500人にも及ぶ参加者の行列を先
導。格式や威厳を高めます。毛槍の
投げ受けなどの技も披露されます。

【男児による源平合戦】

源平に分かれた甲冑武者や紅白
の雑兵たちが棒打ち合戦を繰り広
げます。これには虫封じのまじない
の意味もあるとか。武者行事保存
会の青年や子どもたちが務めます。

【女兒による田植踊・住吉踊】

芸事の締めに行われる住吉踊。団
扇を打ちながら踊り、最後を盛り上
げます。古い虫追踊を今に伝え、中
世に神宮寺の社僧が勧進し、現在
は地元の少女が奉仕しています。

6月29日(土)、営農促進センターで『親子で農業体験』を開催。地域住民が農作物に触れる場を作り、地域農業に愛着を持ってもらうと、毎年夏と秋に開催しています。今回は11組計33名の親子が参加。JAの前年度中途採用職員や今年度の新入職員7人も参加し、参加者らをサポートしながら、自らも農業を体験する場となりました。

収穫体験では、ジャガイモ・トマト・パプリカ・トウモロコシなどの夏野菜を収穫。土から沢山出てくるジャガイモに驚く子も。田植体験では、親子共に慣れない水田へ足を入れ、「ヒノヒカリ」の苗を懸命に植え付けました。

参加者らは、秋の稲刈体験を楽しみにしながら、収穫した野菜等を袋一杯に持ち帰りました。



怪我のないよう軍足を履き、職員や保護者に手を引かれながら、おっかなびっくり水田に足を入れる子ども達。

食農応援事業イベント 親子で夏の農業体験



参加者に調理の手順やコツを伝授する「イタリア食堂ちえるきお」オーナーシェフの市橋俊明氏。

大阪市内産イタリア野菜の普及へ イタリア野菜料理教室



モ肉と夏野菜のソテー。皮がカリカリの鶏肉と、旨味が引き出されたトマトやパプリカなどの夏野菜は、シンプルなお味ながらも大変美味で、試食でも好評でした。

JA大阪市内では、イタリアアンレ스토랑の多い大消費地・大阪で、イタリア野菜を新たな特産品にすべく取り組んでいます。今回使用したイタリア野菜の多くも大阪市内産で、直売所「おいで〜菜」でも販売しています。参加者からは「直売所で材料を購入して試してみたい」との声もあがっていました。



イタリア食堂 ちえるきお

ちえるきお(Cerchio)とは、イタリア語で『輪』という意味です。

- 大阪市平野区平野宮町1-5-5 179 (JR平野駅から徒歩5分) TEL. 080-9360-0652
- 定休日／水・木曜日
- ＜昼の営業時間＞ 11:30～14:00 (13:30ラストオーダー)
- ＜夜の営業時間＞ 17:00～21:00 (20:00ラストオーダー)



西川昇子会長をはじめ、女性会役員9名が調理をサポート。夏野菜を用いた4品を作りました。

女性会主催の食農教育イベント ベジっ子Bento!夏

7月19日(金)本店にて、大阪市内で生産されているイタリア野菜の普及を目的とした『イタリア野菜料理教室』を開催。年4回シリーズで、今回は第1回目です。講師は、JR平野駅前「イタリア食堂ちえるきお」を営む市橋俊明氏。参加者10名は、イタリア野菜に興味のある方を募集しました。

今回のメニューは、「ズッキーニとパプリカのジューズ・パスタ」など4品。

7月31日(水)本店にて、JA大阪市内女性会主催のお弁当作り教室「ベジっ子Bento!夏」が開催され、小学生と保護者の8組11名が参加しました。年3回(夏・冬・春休み)の企画で、子ども達に市内産の農作物を知ってもらい、お弁当作りを通して食について関心を持ってもらうことが目的です。出来上がったお弁当を試食後、女性会会員による絵本の読み聞かせも行われました。



御田講 (おんだこう/おたこう) 奉仕者として神事に参加した住吉・住之江・茨田支店組合員の皆さんとJA大阪市の役職員

また、使用する苗の育成、田起こしや入水・代掻きなど田植の前準備、田の日々の管理と稲の育成、稲刈りなど大切な役割です。



奉仕者が替植女と共に御田に入り、約2時間かけて苗を手植え。御田には、目印となる筋植えを事前に行っています。



神水持の山本新造さんが、本殿祭で頂いた御神水を舞台から御田に注いでお清め。その後、早苗が替植女に手渡されます。



第一本宮での本殿祭で、講元の濱田孝さんが豊穰・神事の無事を祈願。その後、参加者が列をなして御田に移動します。

「御田講」は、御田の農作業や管理を務める「奉仕者」の集団で、「講元」講の代表「や」大田主(指示役)、「神水持」などの役目もあります。農家組合員と家族がその役割を担っています。

「御田講」として 神事を表裏で支える組合員

●種のお祓い「神種頒賜祭」

御田植神事で植えられる苗は、3月の祈年祭に先立って行われる「神種頒賜祭」にてお祓いを受けた種を使用します。講元である濱田孝さんが手植え用に大きく育てた苗は、御田植神事日の前日13日に収穫され、住吉大社へ運ばれました。

●収穫のお供え「宝之市神事」

「御田講」が育てた御田の稲の一部は、毎年10月17日に行われる「宝之市神事」にて刈り取られ、五穀と共に神前に奉納されます。この神事でも「御田講」は、初穂刈や奉納の儀式に役割を担っています。また、刈り取られた初穂は、宮中の賢所にも献上されます。



《稲架掛け》 御田に残った稲は、後日奉仕者によって収穫。その一部は、昔ながらの稲架掛け(はさがけ)にして自然乾燥し、正月飾りの「稲宝来」に用いられます。また、脱穀後に御田に積まれた積みわらは、翌年の肥料に活用されています。



《積みわら》

住吉の文化資源「御田」から 地域や世界に広がる輪

1800年の歴史の重みを持つ神聖な御田は、時代と共にその在り方を柔軟に変え、地域住民へと開いています。

●『レンゲすみ博』

田起こし・代掻き前の御田は一面がれんげ畑に。マメ科であるレンゲソウの根には窒素を蓄えた根粒菌が付いているので、それを土にすき込み栄養に。



GW前には御田を開放するイベント「レンゲすみ博」が開催され、地域の子どもたちがレンゲの花摘みや花冠づくりを楽しみます。

●『住吉かかしプロジェクト』

「日本の良さ、原風景を住吉に取り戻したい。御田にかかしを立てよう」と、平成25年から住吉大社が始めたプロジェクトです。9月に地域の小学校・幼稚園の子どもたちの作った様々な「かかし」が、収穫時期まで御田を見守ります。実はこの「かかし」、アフリカのブルキナファソに贈られ、田んぼに立てられていたこともあるそうです。



「日本の良さ、原風景を住吉に取り戻したい。御田にかかしを立てよう」と、平成25年から住吉大社が始めたプロジェクトです。9月に地域の小学校・幼稚園の子どもたちの作った様々な「かかし」が、収穫時期まで御田を見守ります。実はこの「かかし」、アフリカのブルキナファソに贈られ、田んぼに立てられていたこともあるそうです。

都市農業をテーマにした卒論 大学生が組合員を取材



市内での農業について熱心に質問する学生。昭和45年の大阪万博や平成2年の花博による農家への影響など、興味深い話を沢山聞きました。

JA業務や商品のグループワーク 大学生の就業体験



JA若手職員と共に、グループワークをする学生たち。「話しやすい雰囲気の中で職員や他のインターン生と交流ができた」との感想がありました。

安全な農作業のために 農業機械展示会・安全講習会



トラクターについて販売スタッフに質問をする参加者。軽量化などの企業努力に感心する声も。

直売所「おいで〜菜」で 中学生が職場体験



スタッフとお揃いのエプロン・帽子を着用して、野菜の袋詰めや結束の仕方を教わる生徒。売り物となるため、真剣な面持ちで手元を見つめます。

8月6日(火)本店にて、住吉支店組合員で非常勤理事の青木清明さんが、早稲田大学経済学部2年生の学生から取材を受けました。都市農業をテーマにした卒業論文を執筆するため、その殆どが兼業農家であり、市街地で農業を行っている大阪市の農家の取材をしたいとの依頼がきっかけです。市街地で農業を行う注意点など、学生からの様々な質問に対し、青木さんは大阪市の時代背景や自身の経験などを交えて、丁寧な回答を交えていました。



8月9日(金)・22日(木)本店にて、就職活動を控える大学3年生22人を対象に、インターンシップ(就業体験)を実施しました。学生らは3〜5人のグループに分かれ、各グループをJA若手職員1名が担当しました。午前にはJAの業務や商品などの説明を行い、午後からは午前中に学んだ知識を活かしたグループワークです。グループワークでは、誰もが知る有名なアニメキャラクターの世帯をグループ毎に学生らが選び、その世帯に対して将来を想定したライフプランの作成をした上で、こういったJAの商品を提案するか、各グループで活発に意見交換が行われました。最後に、ホワイトボードに書き出されたライフプランや提案をグループごとに代表者あるいは全員で発表しました。



8月22日(木)、営農促進センターにて『農業機械展示会』を開催。コンバインやトラクター、ミニ耕うん機などの展示販売のほか、通常のハウスよりも低コストなミニハウスなども展示されました。この展示会は、組合員や次世代農家へ、より「安全・良質・低コスト」な農機具を提供するため、三菱農機販売(株)・東海近畿クボタ・JA全農大阪の協賛で毎年実施されています。

9月12日(木)・13日(金)、JA大阪市直売所「おいで〜菜」平野店で、大阪市立加美南中学校2年生の職場体験が行われました。直売所では、以前から小学生の職場体験なども受け入れており、今回は4名の生徒が2日間参加しました。加美南中学校では、校外学習の一環として班ごとに平野区の各所で様々な仕事の体験を行っており、4名は接客や販売店の仕事を体験したため直売所を選んだとのこと。



JA大阪市 組織活動

組織活動には、「技術部会」など農家を中心とした組織の他「女性会」「年金友の会」などがあり、多くの組合員さんが様々な立場で活動しています。

5月15日(水)
参加者32名



女性会 長吉支部 (岸下安代 支部長)

5月16日(木)
参加者10名



女性会 住之江支部 (鈴木久子 支部長)

6月25日(火)
参加者15名



技術部会 長吉支部 (石田祐也 支部長)

7月10日(水)
参加者14名



女性会 加美支部 (佐野ひさ代 支部長)

7月12日(金)
参加者17名



技術部会 住吉支部 (椋本順一 支部長)

7月13日(土)
参加者43名



支部長会 今津支部 下農 明治 支部長
鶴見支部 辻本 一 支部長
旭支部 北野 耕一 支部長

7月19日(金)
参加者28名



青木 清明 会長

7月25日(木)
参加者23名



女性会 東住吉支部 (青山和子 支部長)

7月26日(金)
参加者36名



女性会 平野支部 (天野佳津子 支部長)

7月29日(月)
参加者21名



女性会 住吉支部 (山本政子 支部長)

8月29日(木)
参加者15名



技術部会 平野支部 (黒田勉 支部長)

9月9日(月)
参加者36名



女性会 長吉支部 (岸下安代 支部長)

令和7年度 みどり農園 利用者募集のお知らせ



2025年1月末日をもって利用契約満了となる「みどり農園」の
2025年3月からの新規利用者を募集しています。



みどり農園をご利用の皆様へ

現在利用されている方も、継続利用を希望される場合は新規に応募が必要です。但し、現在ご利用されている方々が必ず利用できるとは限りません。《お願い》収穫期が翌年2月を超えるものについての栽培はご遠慮ください。

利用資格

大阪市内に在住、または市内に勤務する方で、営利を目的とせず農園での栽培管理が十分に行える方。

利用期間

2025年3月1日～2026年1月末

※2年目以降は1年毎の契約で2回まで更新でき、最長2028年1月末まで利用できます。

※農園主等の都合で更新できない場合があります。

利用料金 35,000円／年(11ヶ月)
※更新時も同額

申込期間

2024年11月1日(金)～12月2日(月) 必着

申込方法

下記のように、必要事項を「往復はがき」にご記入のうえ、郵送してください。

※記入漏れがないよう、よく確認してください。

●募集するみどり農園 (1区画:20㎡)

農園番号	所在地(地番)	区画数
F 82号	東淀川区豊里6-16付近	22
F 84号	鶴見区安田2-2付近	32
F 85号	鶴見区中茶屋2-1付近	48
F 86号	鶴見区中茶屋1-1付近	70
F 87号	生野区巽南5-7付近	24
F 88号	平野区长吉長原3-17付近	32
F 91号	平野区长吉川辺2-北2付近	26
F 94号	平野区长吉川辺3-15付近	27
F 99号	東住吉区住道矢田8-9付近	32

《注意事項》

- ・お申し込みは、1世帯につき1農園1通に限りです
- ・お申し込み多数の場合は、抽選となります
- ・当選した区画を第三者に貸与することはできません
- ・利用者ご本人が申し込みしてください

抽選・発表

2024年12月中にJA大阪市本店にて抽選予定。当落の結果通知は契約書の発送をもってかえさせていただきます。若干名の補欠当選もご用意します。

一支店一地域貢献活動

JA大阪市では「一支店一地域貢献活動」と題した地域に密着した活動を、各支店毎に行っています。技術部会・女性会と協力した各イベントでの野菜即売会や地域の子どもたちが土に触れるミニイベントの実施など、「農」を通した様々な活動です。



5月3日(金)
長吉支店
「第19回古代市」
(大阪市立クラフトパーク)



7月28日(日)
長吉支店
「サマーフェスタ in ひらの」
(出店「ミニニイラザ」)



5月10日(金)
住吉支店
地元園児たちが支店
駐車場の花壇に野菜
苗(ピーマン・オクラ)を
植え付け

茨田支店花壇で蓮とひまわりが开花

今年の夏も大輪の花が咲きました！

茨田支店組合員の皆さんと支店職員が植え付けた蓮(はす)とひまわりの花です。

泥水の中で花を咲かせる様子が神秘的な蓮の花ですが、白色の蓮には「純粋」、ピンク色の蓮には「信頼」、また、太陽に向かって花が咲くひまわりには、「情熱」という花言葉がつけられています。JA大阪市のイメージにぴったりの美しい蓮とひまわりの花が咲き、通りがかった地域の皆様からも喜んでいただきました。

茨田支店職員より



9月5日撮影



9月5日撮影



9月5日撮影

祝10周年！読書ボランティア「ループ」

広がる・広げる読書ボランティアの「輪」

平成26年8月に発足したJA大阪市女性会読書ボランティア「ループ」は、今年で結成10周年を迎えました。

年間を通して、地域の小学校などで《絵本の読み聞かせ》を行う他、「大阪市農業フェア」や「お弁当作り教室 ベジッツ Bento!」などJA大阪市の各種イベントでも、工夫をこらしながら絵本の読み聞かせを行っています。

これからも、読み手も裏方も楽しめるよう無理なく活動を続け、次世代へと「ループ」の輪を繋げていきたいと思っています。



往信 表面

郵便往復はがき

85 往信

〒547-0022 大阪市平野区瓜破東6-3-64

JA大阪市
営農促進指導課宛

※何も記入しないでください

返信 裏面

返信 表面

郵便往復はがき

85 返信

※氏名には「様」を記入してください

申込者の氏名「様」

申込者の住所

1. 希望農園番号
例) みどり農園F00号

2. 申込者氏名(ふりがな)

3. 住所

4. 年齢

5. 電話番号
(昼間連絡がとれる番号)

5. 市外在住の方は
(1) 勤務先の名称
(2) 所在地
(3) 電話番号

往信 裏面

お申し込み宛先
お問い合わせ先

大阪市農業協同組合 営農促進センター 営農促進指導課
〒547-0022 大阪市平野区瓜破東6-3-64 TEL. 06-6704-1150 FAX. 06-6700-6644

JA大阪市LINE公式アカウントを
友だち登録されている皆様へ直売所おいで〜菜と 移動販売の
「割引クーポン」プレゼント!300円以上お買い上げの際に使える**100円OFF**クーポン

「友だち登録」をされていない方は、是非ご登録を!

LINEでは、キャンペーン・イベント情報や旬のお野菜の料理レシピなど、お得な情報をご案内しています。

【友だち登録方法】

■LINEアプリの《友だち追加》⇒《QRコード》で読込

■LINEアプリの《友だち追加》⇒

《検索》⇒《ID/電話番号》でIDを入力

LINE ID : @658vtuqt



配布月

2024年9月・12月

2025年3月

配布当月限り
有効※直売所おいで〜菜でのクーポンご利用
可能時間は、13:00~15:00(閉店)です。

※デザインは変更する場合があります。

作る楽しさ、できたときの喜びを体感。
作った麺はお持ち帰りいただけます!持ち物 エプロン、三角巾、タオル、持ち帰り容器、飲み物
申込方法 会館窓口、電話

うどん作り体験

本格的なうどんをあなたの手で!
(認定証つき)

※小麦アレルギーの方は参加不可。

開催日時 2024年12月1日(日)
11:30~

定員 50名(先着順)

料金 3,300円

そば打ち体験

そばの栄養など魅力を知る体験会
※15歳以下のこどもだけの参加は不可。
※小麦・そばアレルギーの方は参加不可。開催日時 2024年12月21日(土)
①10:30~11:30 ②12:00~13:00
③13:30~14:30 ④15:00~16:00

定員 各回10名(先着順)

料金 4,000円

《主催・開催場所》公益財団法人 平野区画整理記念会館
大阪市東住吉区中野2-7-16 TEL.06-6702-051311月は「大阪府ヘイトスピーチ
解消推進条例」啓発推進月間ヘイトスピーチ
ゆるさへん!

大阪府では、ヘイトスピーチをなくし、全ての人がお互いに違いを認めあい、尊重しあう共生社会づくりをめざしています。私たち一人ひとりが命の尊さや人間の尊厳を認識し、全ての人の人権が尊重される豊かな社会を築きましょう。

《お問合せ》大阪府 府民文化部人権局
人権擁護課人権・同和企画グループ
TEL. 06-6210-9282

JA大阪市「不断の改革 不断の挑戦 目指せ 地域のオンリーONE!」

本店 ☎06-6793-8701 茨田支店 ☎06-6912-1000
箕支店 ☎06-6758-0521 東淀川支店 ☎06-6328-4567
加美支店 ☎06-6791-0546 本店資産管理相談課
平野支店 ☎06-6702-0852 (組合員相談センター)
東住吉支店 ☎06-6701-7500 ☎06-6791-3901
住吉支店 ☎06-6691-0293 営農促進センター
住之江支店 ☎06-6681-4174 ☎06-6700-6111
長吉支店 ☎06-6709-2255 直売所おいで〜菜平野店
☎06-6702-7739

(令和6年8月末現在)

◆組合員数 正組合員 988名 准組合員 19,031名
◆職員数 233名
◆貯金残高 3,211億2,933万円
◆貸出金残高 761億4,391万円
◆長期共済保有高 5,577億4,420万円
◆年金共済保有高 95億4,627万円
◆購買品供給高 6,434万円JA大阪市 ホームページアドレス
<https://www.ja-osakashi.or.jp/>

本誌は、府内及び全国の一部JA(系統含む)、府内及び全国の主要図書館、関係団体、JA大阪市店頭において配布。また、JAグループ内で実施される広報誌コンクールへの応募も行っています。

理事の職務遂行にかかる
情報提供窓口のご案内

当組合理事の職務遂行にかかる情報を組合員から広く収集するため、監事会に情報提供を受ける窓口を設置しています。

組合員の皆様からの情報提供を受けて、監事監査の実効性を高め、健全な組合の発展に尽力してまいります。理事の職務遂行の上で気になる行為がありましたら、住所・氏名を記載の上、封書にてご連絡をお願いいたします。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、ご了承ください。

郵送先 〒547-0004

大阪市平野区加美鞍作2-2-1

大阪市農業協同組合 監事室

代表監事・常勤監事 中川 誠 宛

一般苦情相談窓口

当組合の業務に関する一般的な苦情については、別途窓口を設置しておりますのでご利用ください。
封書だけでなく、お電話でも受け付けております。

郵送・連絡先

〒547-0004 大阪市平野区加美鞍作2-2-1

大阪市農業協同組合 本店

リスク管理部 コンプライアンス課 宛

TEL. 06-6793-8701

JAで悩み解決!!

害虫獣
駆除・予防現地調査
お見積り 無料

荒地の整備

樹木の
せん定・伐採

倉庫の片付け

草刈り

詳細 チラシをご確認ください

<https://www.ja-osakashi.or.jp/uploads/kusakarigaityu.pdf>

申込 最寄りの支店

本店 TEL. 06-6793-8701

お気軽にご相談
ください

不用農薬処分受付のお知らせ

農薬の処分にお困りの
組合員の皆様へ

自然環境の保全、管理不全による周辺住民や管理者の事故などを防ぐため、農薬の管理や破棄には十分な配慮が必要です。

JA大阪市では、組合員の皆様が処分に困っている不用農薬の適正処分を受け付けています。処理業者に依頼するために有料となりますが、希望される方はご利用ください。



申込方法

『申込書』に処理希望の内容を記入し、営農促進センターまたは各支店に提出してください。申込書は、営農促進センターと各支店にご用意しています。

回収日時・処理費用

申込された方に後日ご連絡します。

回収場所 各支店(営農担当者まで)
営農促進センター

申込締切 2025年1月予定

令和
7
年度田植作業(機械植)
受託いたします

JA大阪市は、農作業の労力軽減のため、田植作業(機械植)の受託作業を行っています。今年度は56件(総面積69,790㎡)のご依頼をいただきました。



申込期間

2024年12月13日(金) まで
※ご利用の各支店へお問い合わせください。

対象者 JA大阪市の農家組合員

利用料 10aあたり14,300円(税込)

※10a以下は、10a料金となります。

※苗代金は含みません。

※利用料には、機械利用料・機械運搬料・機械燃料代・作業代を含みます。



大阪市農業フェア

開催

市内の農産物や模擬店が大集合！
家族みんなで、
大阪市の「農」と触れ合おう！



ご来場プレゼント！

季節の花苗

3号ポット1個 (パンジーなど)

先着400名様

【引換券配布】9:30～/11:20～(ステージ前)

【引換】10:30～12:00/14:00～14:30

各回200名様 (花配布コーナー)

つきたてのおもち 1パック

先着100名様

【引換券配布】9:20～(ステージ前)

【引換】12:00～13:00(餅つきコーナー)

新米 大阪府産ヒノヒカリ 1Kg

先着100名様

【配布】13:00～(花配布コーナー)

※整列順にお配りいたします。

●当日スケジュール●

10:00～	開会式
10:30～	各コーナー販売開始(模擬店・花き苗・伝統野菜・レンコン・バザー等)
11:00～	読書ボランティアサークル「ループ」による紙芝居等の実演
12:00～	住吉大社奉納セレモニー (品評会出品農作物を奉納します)
12:20～	JA大阪市女性会による 河内音頭、民謡踊り(12:50まで)
13:00～	品評会入賞者発表・審査報告(13:30まで)
13:45～	品評会出品野菜の販売

開催日時

2024年 11月16日(土)
10:00～14:30

開催場所

長居公園 自由広場
(大阪市東住吉区)

《最寄駅》長居駅(大阪メトロ御堂筋線・JR阪和線)

【主催】大阪市農業フェア開催委員会 (構成団体:JA大阪市)

【後援】大阪市



農業フェアと
同時開催！

大阪市農作物品評会 出品のご案内

組合員の皆様方の栽培技術を競う場として、今年も農作物品評会が実施されます。

品評会は『大阪市農業フェア』を盛り上げるイベントの一つで、出品物は会場で即売されます。

手塩にかけて栽培された自慢の農産物を、ぜひこの機会に出品してください。※出品物の返却はできません。

開催日時 2024年 11月16日(土) 10:00～13:30

出品物搬入 当日 8:00～9:00 会場で受付(時間厳守)

審査 当日 9:45～12:00 ※審査終了後一般公開

入賞発表 当日 13:00～13:30

※表彰式は、後日開催予定。

後日、受賞者の皆様にご案内いたします。

申込期限 2024年 11月15日(金)まで

《申込・お問い合わせ》

ご利用のJA大阪市各支店へ。

品目別の出品単位など詳細は、

HPで確認またはお問い合わせ
ください。

